

JAきたみらい

# おきみま サタダ

2020



vol.212

9

## はいっ ポーズ!

《温根湯地区・大和》  
長尾竜機さんと羽瑠香さん・

蒼空くん・愛犬のロイズちゃん  
(紹介は2ページです)

特集

知っていましたか? 新たなる  
「食料・農業・農村基本計画」について  
～我が国の食と活力ある農業・農村を次の世代につなぐために～





## ハスの花、 華やかに咲き誇る

## 季節の薫り



蒸し暑い日々が続く8月中旬、北見市小泉の私設庭園「鏡池」でハスの花が見頃を迎えていました。

約3反の池に咲く白や薄ピンク色の花は、太陽の日差しを浴びて、輝いていました。

ハスの花は仏教と深く関係し、泥水の中から生じ清浄な美しい花を咲かせる姿が仏の智慧や慈悲の象徴とされています。

ハスの花の見頃は7月下旬から9月上旬までとなっており、来年になりますが「日本最北のハスの池」に訪れてみてはいかがでしょうか？



写真は8月13日、市田信一さんの運営する「鏡池」で撮影。

## もくじ CONTENTS

### 特集

知っていましたか？新たな  
「食料・農業・農村基本計画」  
について  
我が国の食と活力ある  
農業・農村を次の世代に  
つなぐために……4

○季節の薫り……………2

○表紙紹介……………2  
「広い心で  
優しく育ってもらいたい！」

○JAトピックス……………6

○ほのぼの広場……………8  
・きたみらい青年部  
・プリティウーマン

○JAからのお知らせ……………9

○おひさまサラダクッキング……………14  
「野菜のチーズ焼き」  
「ツナとゴーヤーのサラダ」

## 表紙紹介

### 広い心で優しく育ってもらいたい！

タマネギの収穫作業が最盛を迎える8月下旬、雨で作業が休みとのことなので、長尾家を訪ねると、ご両親と一緒に緊張気味な蒼空くんが迎えてくれました。

蒼空くんは昨年の12月25日に誕生し現在8か月。家の中では活発に遊びますが、初めて会う人には人見知りをします。最近ではハイハイをするようになり、歯も少しずつ生えてきて目に見えて成長が感じられるようになってきました。好きなことは愛犬のロイズちゃんと遊ぶこと。電機さんが飼育している熱帯魚を1人で眺めていることもあり、生き物が好きなのです。

また、家族が外での作業を終えて家に帰ってくると、裏玄関まで迎えに来てくれる優しい一面も。長尾家の皆さんが収穫作業真っ只中で疲れていても、蒼空くんがいることで会話が弾み、家族の中の雰囲気明るくなります。

そんな蒼空くんは正典さんとひとみさんは「1日1日違う表情をみせてくれるので、毎日孫の成長を見守るのが1番の楽しみ」と話してくれました。

電機さんと羽瑠香さんは「広い心を持つてのびのびと成長してほしい。動物や植物など周りの全てのものに愛情を持ってほしい」と蒼空くんに期待を込めてメッセージを送りました。



【ご家族紹介】  
左から～お父さんの電機さん(33)、愛犬のロイズちゃん(1)、お母さんの羽瑠香さん(22)、長男の蒼空くん(0)、おばあちゃんのひとみさん(59)、おじいちゃん(64)の正典さん(64)  
作付内容：秋小麦、春小麦、大豆、甜菜、玉葱で約66%



改定!!

# 知っていましたか?新たな「食料・農業・農村基本計画」について

## ◇具体的施策

### 食料の安定供給の確保

- ・グローバルマーケットの戦略的な開拓
- ・食品の安全確保と消費者の信頼の確保



### 農業の持続的な発展

- ・担い手の育成、確保
- ・農業生産、流通現場のイノベーションの促進
- ・環境政策の推進



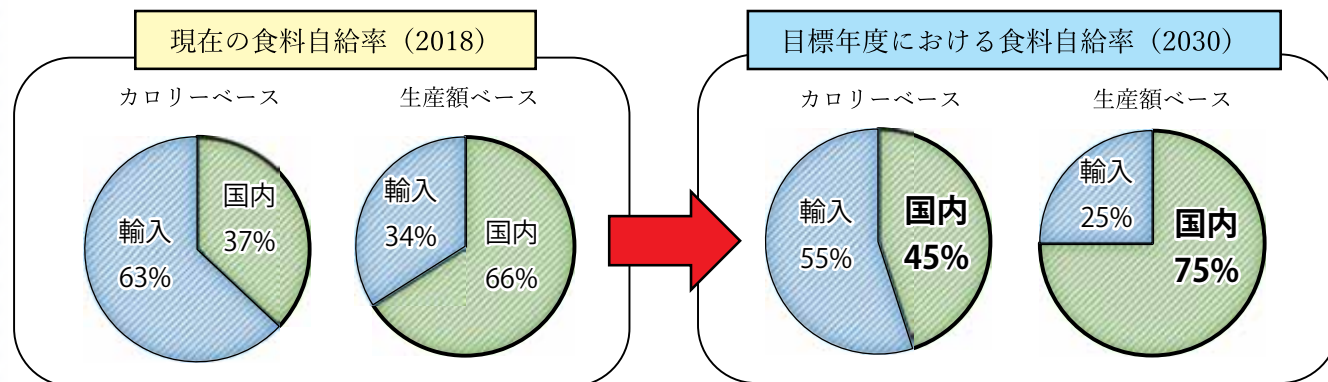
### 農村の振興

- ・地域資源を活用した所得と雇用機会の確保
- ・中山間地域等をはじめとする農村に人が住み続けるための条件整備



## 食料自給率の目標

◇食料自給率とは、日本全体の食料供給のうち、国内で生産されている割合がどれくらいを示す指標となります。また今回、新たに日本全体の畜産業のうち、飼料が国産か輸入かにかかわらず、畜産業の活動を反映し、国内生産の状況を評価する食料国産率が設定されました。



## ～最後に～

新型コロナウイルスの感染拡大は、農業を含め国民全体の生活に多大なる影響を与えており、終息するどころか更なる感染拡大が懸念されるほど深刻化しております。このコロナ禍において、マスクや医療品などが医療現場や国民に行き渡らないなど、海外への依存度が高いことによるリスクを痛感したと思います。

このような状況下の中、多くの食糧を輸入に頼っている日本において、輸出規制などによる海外からの輸入が滞った場合、食糧危機に陥ると想定されます。

日本の農業・農村は「国の基(もと)」であり、国民の生活に不可欠な食料を安定的に供給する役割を有しています。国民への理解促進を図り、農業・農村が直面している現状や課題を分かち合い、次の世代へバトンを渡せるよう豊かな農業・農村を目指していきましょう。

## ～我が国の食と活力ある農業・農村を次の世代につなぐために～

今年の3月に新たな「食料・農業・農村基本計画」が閣議決定されました。普段の生活の中で、何気なく耳にすることもあるかと思います。ただ、内容までは知らない方が多いと思います。今回、農業・農村を次世代に繋げるための重要な方針が定められましたので、重点ポイントを中心にご紹介します。

## 基本計画とは?

◇「食料・農業・農村基本法」に掲げられた基本理念や施策の基本方向を具体化し、的確に実施していくための計画であり、今後の施策の方向性等を示す、農政の中長期的なビジョンになります。

◇平成12年に策定後、概ね5年ごとに見直され、今回で5回目の改定となります。

## 新たな基本計画のポイント

- ①農業の成長産業化に向けた農政改革の推進
- ②中小・家族経営など多様な経営体の生産基盤の強化を通じた農業経営の底上げ
- ③農林水産物・食品の輸出を令和12年までに5兆円とする目標
- ④関係各署との連携を図った、農村振興施策による「地域政策の総合化」
- ⑤食と農に関する新たな国民運動の展開を通じた国民的合意の形成

## 基本計画の内容

### ◇基本的方針

「農業の成長産業化を促進する「産業政策」と、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を促進する「地域政策」の両面からの推進を目指すことで、食料自給率の向上と食料安全保障の確立を図る。

### 【施策推進に向けた取り組み】

農業の持続性確保に向けた人材の育成・確保と生産基盤の強化に向けた施策の展開



(農福連携)

食料安全保障の確立と農業・農村の重要性についての国民的合意の形成



(青年部食育活動)

スマート農業の加速化と農業のデジタル技術を活用した変革



(可変施肥実証試験)

SDGsを契機とした持続可能な取り組みを後押しする施策



(訓子府町馬鈴薯減農薬研究部会)





# J A トピックス

## 生育順調に ～加工用スイートコーン収穫スタート～



きたみらい管内で加工用スイートコーンの収穫作業が8月下旬からスタートしました。

訓子府地区の鈴木善明さんの圃場では、8月20日から約1.35㍏にわたっていち早く収穫作業が行われました。今年の生育について鈴木さんは「春先の低温の影響で、発芽するまでに平年に比べ時間がかかり不安だったが、無事例年通り収穫日を迎えることが出来た」と話してくれました。

訓子府町加工スイートコーン耕作組合の林一樹組合長は、同管内における今年の収穫に対し「干ばつ傾向で小ぶりではあるが甘みは十分。倒伏も少なく収穫作業は順調で、このまま進んでくれれば」と期待を込めていました。

きたみらい全体では、訓子府、置戸、上常呂、相内の4地区で102戸の生産者が約411㍏にわたり作付けしており、収穫されたスイートコーンは味の素食品北海道株式会社の訓子府工場にてカップスープの素となるコーンパウダーに加工され、全国の消費者の元へ出荷されます。

収穫作業は生育ステージに合わせ10月上旬ごろまで行われる予定です。



▲▼スイートコーン収穫作業の様子



## 芋掘り体験に歓声！家族で収穫の喜びを味わう

～農業体験「がぶりかるちゃー」～



▲収穫体験の様子



▲収穫を終えた子どもたち

今年で33回目をむかえる農業体験「がぶりかるちゃー」が8月8日、北見市仁頃の田園空間情報センターの圃場で北見市内を中心に家族104組、総勢409人が芋掘りを体験しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響から午前と午後の2部体制にし、隣との間隔を空けるなどの対策をとった中での開催となりました。

同事業は北見市、土地改良区、当JAのほか7団体で構成する「がぶりかるちゃー事業実施委員会」が主催。農業体験を通じて地域消費者に地域農業への理解を深めてもらい、農村と都市との交流を通じて、ふるさとの活性化を図ることを目的としています。

参加した家族は、1組3坪ほどの面積が割り当てられ芋掘りを体験。参加した子どもたちは、土の中に埋まっている芋を一生懸命掘り探し当てては「見つけた！」と喜びの声を上げ、芋が傷つかないように丁寧に手で収穫していました。

この日は連日の雨による影響を心配していましたが、体験当日には、曇り空から晴れ間も見えるなど、絶好の収穫日和となりました。皆さん満足した様子で芋掘りを体験し、一組30kgほどの芋を持ち帰りました。

## 馬鈴しょの収穫本格化 ～品質に期待が高まる～



きたみらい管内では食用馬鈴しょの収穫作業が本格化しています。きたみらい馬鈴薯振興会会長を務める置戸地区の石村博樹さんの圃場では、8月20日頃から本格的に収穫が始まりました。

植え付け作業は、春先に低温が続いた影響で圃場が乾ききらず、例年よりも1週間遅れましたが、収穫作業は例年同様順調に行われています。

今年の出来について石村さんは「6月は曇りが多く茎が徒長してしまい防除に苦労したが、7月

に入ると例年にないくらい天気の良い日が続き、とても良い馬鈴しょがとれている。コロナの影響で、自宅でご飯を食べる機会が増えていると思うので是非きたみらいの馬鈴しょを食べていただきたい」と話してくれました。収穫作業は9月中旬まで続けられる予定。

当JAの今年の馬鈴しょの栽培面積は食用で約1,270㍏、生産量は約42,000㍏、加工用の面積は約528㍏、生産量は約2万㍏を見込んでいます。



▲とうやを収穫する石村さん



▲ハーベスターからコンテナに入れる様子

## 他業種と協力し、一次産業の魅力を発信

～JAきたみらい青年部～



JAきたみらい青年部は8月9日から10日に、北見市観光協会と協力し、農泊推進事業としてモニターツアーを実施しました。

当JA青年部では昨年度から他業種や他機関との交流を掲げています。今回実施されたモニターツアーは、一次産業を基盤に地域の魅力を発信し、北見市の観光消費を増やすことを目的としており、

青年部からは見学圃場の提供をしました。

当日は、ツアーガイドなどを含めて14人が参加し、馬鈴しょの収穫体験や北見ハッカ記念館でのフレグランス体験、白花豆畑の散策、北の大地の水族館見学などを行いました。

今回、初めての実施となったツアーですが、普段あまり経験することのないツアー内容に参加者からはとても好評でした。



▲馬鈴しょ圃場の見学を行う参加者



▲バス内で説明をするツアーガイド



## 北見地区の上野さん、家畜改良で全国4位！

～ジェネティクス北海道の家畜改良顕彰～



▲表彰を受ける上野さん（北見市で）

北見地区で酪農業を営む上野元一さんは8月26日、家畜人工授精団体であるジェネティクス北海道の家畜改良顕彰要領に基づく優秀種雄牛生産者として表彰を受けました。

家畜改良顕彰とは、平成22年から同団で実施している家畜改良に顕著な貢献をした優秀種雄牛の生産者に対する顕彰制度です。

上野さんの牧場で飼育されている雌牛「ペネロペ」に、高能力種雄牛造成を目的に交配し、「ペンタゴン」が産まれました。今回の表彰は、「ペンタゴン」の遺伝子を受け継いだ雌牛の乳量や

乳質など数多くの項目で高い成績を残したことにより、「ペンタゴン」の遺伝子が優秀であると評価され、全国4位となりました。

「ペネロペ」は生涯生産乳量6万キロを超え、長命連産性に優れており、乳頭配置がロボット搾乳に適している特徴を持っています。

今回の受賞にあたり上野さんは「日々の飼養管理の結果としてこのような賞を受賞できたことは大変光栄です。今後も関係者と情報交換を行い、家畜改良業界の発展に貢献していきたい」と今後の抱負を話しました。



▲左からJAきたみらい齊藤専務、同JA大坪組合長、上野元一さん、ジェネティクス北海道土門常務

## 袋いっぱい、とうもろこし収穫



▲とうもろこしを収穫する園児と中川さん

置戸地区で玉ねぎなどを作付けする中川隆さんは8月24日、25日の2日間、認定こども園置戸町こどもセンター「どんぐり」の園児を招き、とうもろこしの収穫体験を行いました。

この取り組みは、中川さんの姪が通園していた6年前からスタート。当時は姪が在籍するクラスのみ収穫体験を行っていましたが、園児らが楽しそうに収穫する姿を受け、今では年少から年中の約60人の園児を受け入れており、真夏の恒例行事となっています。

収穫を終えた園児らは、袋いっぱいのとうもろこしを持ち「楽しかった。すぐ食べたい」と汗をぬぐいながら笑顔を見せてくれました。

植え付けから収穫までを体験する食育活動とは少し異なり、自ら収穫する楽しさや喜びを感じ、普段口に入っている食べ物ができるのを見る良いきっかけになればと収穫体験のみ行っており、中川さんは「収穫する楽しさを感じてほしい。子供たちは家族分採る子もいれば、それ以上にたくさん採る子もいて人それぞれ。性格がでるのかな」と園児らへ優しいまなざしを向け話し、同園の佐久間光昭理事長は「今年は運動会や宿泊研修が中止となり寂しい1年となったが、収穫体験という貴重な体験ができ、良い思い出になったと思う」と感謝を述べました。



▲園児たちと記念撮影

## ほのぼのの 広場

### きたみらい 青年部



### 両親を助けるために

訓子府地区・日出

こうへい  
細川 恒平さん(34歳)

#### ●最近、ハマっていること

20年近く、コンサドーレ札幌を応援しています。去年、カップ戦準決勝までいったので、今年こそはタイトルを獲得するように頑張りたいです。好きな選手はチャナティップ・ソングラシンです!!

#### ●農業を選んだ理由

就農前は札幌で働いていて、ずっと札幌に居るつもりもなかったのと、両親2人で営農している状態だったので、助けになればと思い就農しました。

#### ●農業にかける思い

コロナの影響で、先行きが見えない状況ですが、思いとしては安定した収量と営農を目指して、この状況を乗り越えていきたいです。

#### ●青年部の魅力

魅力を言えるほどの立場ではありませんが、活動を通じて焼肉が食べられる事ですかね。今年はコロナの影響で活動が無かったですが、来年はサガリ食べたいですね!!

今回は青年部南支部の細川恒平さんに登場いただきました。

## プリティ ウーマン



### 「活動できることを楽しみに♪」

置戸地区・境野

みえ  
中川 美恵さん(35歳)

今回はフレッシュミズ南支部の中川支部長に登場いただきました。

#### ◆出身、結婚に至るまでは？

陸別町出身です。私が勤めていた職場にたまたま訪れていた夫から声を掛けられたことがきっかけで友達からスタート。お付き合いが始まり1年経たないうちに結婚し、農家のお嫁へ。家族ぐるみで仲良くしてもらっていたので、農家に対して抵抗はまったくありませんでした!

仕事にまじめで優しく、ふざける時に馬が合う夫と、小2の男の子、小1、年中の女の子の5人家族。慌ただしい日々ですが充実した毎日を送っています(笑)

#### ◆趣味や特技

小学生の時は少年団を掛け持ちするほど体を動かすことが好きでした。小学5年生から高校3年生まで続けたバドミントンは、今でも得意競技です☆

ゲームをしたり漫画を読むことも趣味の一つで、自宅にはミニ漫画喫茶のような一角があります。今一番推しているのは「ハイキュー」です!

#### ◆今後挑戦したいことは？

農業機械を運転できるようになりたいです。ゆくゆくは免許を取得し、任せられる仕事の幅を広げたいと考えています。

#### ◆今後の抱負!

春・夏の活動が中止となり、寂しい上半期ではありましたが下半期はコロナ対策を徹底しながら、会員や未加入の方が参加したいと思えるような活動を考えていきたいと思っています! 皆さんと活動できることを楽しみにしています!



# 置戸町と災害時における石油類燃料等の協定締結



▲左から流水購買部長、大坪組合長、深川置戸町長、篠島置戸副町長

7月27日、当JAと置戸町で災害時における石油類燃料を優先的に供給する協定締結式を行いました。「北海道胆振東部地震」によるブラックアウトでライフラインが寸断され、経済活動に多大なる影響を与えたことから、当JAでは一昨年、各給油所（上常呂SS、留辺蘂SSを除く）に発電機が設置されました。そのことを受け、置戸町から地域住民への石油類燃料の供給に対する安定確保を図る目的として、協定の依頼があり締結しました。

# 貯金金利およびクミカン貸越利率の改定について

9月1日より右表のとおり金利を改定しましたのでお知らせいたします。

※営農貯金金利引下げに伴いクミカン貸越利率（営農貯金範囲内）についても引下げになります

|                 | （現行）  | （変更後） | （改定幅）  |
|-----------------|-------|-------|--------|
| 営農貯金            | 0.04% | 0.02% | ▲0.02% |
| 目的貯金            | 0.03% | 0.01% | ▲0.02% |
| あいさい貯金          | 0.03% | 0.01% | ▲0.02% |
| クミカン貸越（営農貯金範囲内） | 0.29% | 0.27% | ▲0.02% |

# JAでの新型コロナウイルス感染症対策を紹介します！

国内をはじめ、世界的に新型コロナウイルスの感染が広がり、北海道内においても連日感染報道がされている状況です。

当JAでは、多方面に影響を及ぼさないよう感染者発生防止のために、令和2年2月23日に感染防止緊急対策本部を立ち上げました。

今回は、当JAでの感染症対策の取り組みを紹介します。また、組合員の皆様には、今後も国や行政からの情報にご留意いただき、感染防止対策を徹底いただきますようお願い致します。

## ○総代会を始めとした各会議の縮小開催

今年度4月に開催された当JA通常総代会では、議決権行使による書面議決での開催としました。また、各生産者組織等の会議においても会議時間の短縮、換気を行う等の対応をしました。



## ○パーテーション等の設置

飛沫感染防止の観点から、来店者に安心して利用してもらえるように当JA金融窓口や資材店舗、給油所にビニールシートの仕切りを設置しました。

7月には、職員間の感染防止のため、事務所内にパーテーションを設置しました。職員からは「透明のアクリル板なので、違和感なく安心して業務に取り組める」と声が上がっています。



## ○非接触検温システムの導入

9月から各地区事務所や生産資材拠点センター、選果場に導入しました。マスクの有無検知や接触せず体温を検知する機能が搭載されています。主に職員や選果場勤務者を対象に利用しますが、状況に応じて生産者組織等の会議でも使用します。



## ○職員のマスク着用

現在はパーテーション等設置の関係からデスクワーク時には、マスクを外すこともあります。職員同士での打ち合わせや来客対応の場合はマスクを着用しています。



当JAでは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、組合員皆さんをはじめとした地域の方々の健康と安全を第一に考え、様々な対策を行っていますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します！

# 未来を拓く協同組合 SDGsとJA

監修=JCA（日本協同組合連携機構）

## 飢餓をゼロに

国連が掲げるSDGs（エスディーゼーズ、持続可能な開発目標）の項目の1つに、「飢餓をゼロに」があります。世界の飢餓人口は2018年、8億2160万人（世界人口の9人に1人）に上ることから、「食料安全保障や栄養改善の実現」「持続可能な農業の促進」が世界の課題となっています。

JAグループは従来、国内の農業振興や食料の安定供給に大きな役割を担ってきました。また、高齢者・障がい者等への配食事業、子ども食堂やフードバンクの運営等にも取り組み、地域に根ざした協同組合として地域住民の暮らしを支えています。例えば、JAによる子ども食堂の取り組みは各地で広がっており、JA独自の開設・運営や地域の協同組合等との連携、JA直売所の食材提供、組合員組織（女性部、青年部）による支援等、多様な形態で運営し、子どもたちの食事と交流の場づくりに努めています。

## 2 SDGsに関連する主な取り組み

### 子ども食堂（茨城）

茨城県の生協が社会福祉協議会、JA、行政と連携して子ども食堂を実施。地元JAは無償で食材を提供し、調理や学習支援のボランティアのサポートを受けて運営しています。



### フードバンク（神奈川）

フードバンクかながわは、個人や団体・企業から、消費するには十分安全であるにもかかわらず廃棄されてしまう食料の寄贈を受け、支援を必要としている生活困窮者等に非営利団体を通じて適切に配るフードバンクシステムをつくっています。この取り組みにJAグループも参加しています。



JCAホームページ等から作成

耕そう、大地と地域の未来。



# まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。  
間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B

出題・イラスト：酒井栄子



## 8月号まちがいさがしの当選者

8月号のまちがいさがしの答えは「2、5、7、9、12」でした。正解者20名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

( )内は地区名

- ・仁義 千遥さま (温根湯) ・荒 えみ子さま (留辺蘂)
- ・鍋島 友歌さま (上常呂) ・櫻尾 莉子さま (端野)
- ・相馬 虹さま (訓子府) ・箭原 厚志さま (訓子府)
- ・木島 幸子さま (訓子府) ・前田 藍子さま (訓子府)
- ・伊藤 蒼馬さま (訓子府) ・浅川 友子さま (訓子府)

以上の方々は、JAきたみらいの「黒酢が入った玉ねぎドレッシング」と「麦まるごとどん平打ち」2袋をプレゼント致します。



## 応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に  
答え(番号)と広報誌へのご意見・ご感想  
を記入してFAXでご応募下さい。

抽選で10名の方に、JAきたみらいの  
「玉ねぎと牛すじのカレー」と「玉ねぎと鶏  
もも肉の黒カレー」をプレゼント致します。

**へ** ジタブライフの8月号、私も食用菊を作ってます。今年から…。とっても参考になりました。栄養や食べ方など酢の物しが知らなかったわー、香りがいいよね。

(留辺蘂地区 荒 えみ子さん)

ベジタブライフは野菜の知識がたくさん詰まっています。いつもなるほど！と驚かされます。恥ずかしながら私は食用菊を食べたことがないのですが、酢の物が気になるので是非料理してみたいです。

**む** ずがしかった。

(端野地区 小林 建斗さん)

まちがいさがしにチャレンジしていただきありがとうございます！よーく見てみたり、見つからなかったらとよくから見てみると、まちがいを発見しやすいかもしれません。またぜひまちがいさがしで遊んでください☆

**た** のしかったです。  
おもしろかったです。

(訓子府地区 相馬 虹さん)

まちがいさがし、たのしんでいた  
だきありがとうございます！

次回もまちがいさがしたのしんで  
くださいね。

**締** 切日の8月26日は千遥の誕生日です。  
うどんが大好きなので、まるごとうどんを食べ  
たいです。

(温根湯地区 仁義 千遥さん)

お誕生日おめでとうございます！うどんは暑い日も寒い  
日もおいしく調理できるのが魅力的ですね！「麦まるごと  
うどん平打ち」は、よくソースに絡むのでカルボナーラな  
ど洋風アレンジもばっちり味がきまります。ぜひ試してみ  
て下さい！

JAからの お知らせ

## INFORMATION

## 第7回 理事会報告

8月28日、午前9時00分より第7回定例理事会が開催され、報告事項22件、決議事項4件が協議され、原案通り承認されました。

### 【報告事項】

- ①監事監査報告について  
(理事の法令遵守状況等)  
(令和2年度販売企画部(共計本精算、施設・コンテナ、委託加工先)、畜産部受託販売)
- ②内部監査(無通告、共計)報告について
- ③組合員状況報告について
- ④財務状況について
- ⑤令和2年度上半期収支実績及び決算見込について
- ⑥理事に対する資金の貸付に係る報告について
- ⑦令和2年度農地評価単価基準について
- ⑧反社会的勢力との取引排除にかかる既往顧客の定期確認結果について
- ⑨反社会的勢力との取引排除及び組織犯罪の防止にかかる対応状況について
- ⑩疑わしい取引の届出状況について
- ⑪燃料手当の支給について
- ⑫作況調査(8月15日)報告について
- ⑬対策農家の上半期の状況について
- ⑭R2年度小麦の収穫及び品質状況について
- ⑮紫花豆生育不良株の経過と対応について
- ⑯R2年度玉ねぎ・馬鈴しょの選果販売状況について
- ⑰販売部門におけるリスク管理、農産青果物の保険制度について
- ⑱玉ねぎの高度選果システムに関する共同研究の中間報告について
- ⑲生乳生産状況及び個体取引価格状況について
- ⑳令和元年度酪農・畜産関連補助事業実績管理表について
- ㉑JA共済コンプライアンス点検結果について
- ㉒災害・農作業等による環境汚染防止について

### 【決議事項】

- ①玉ねぎムキ玉施設の取り進めと発注方法について
- ②令和2年度夏期地区別懇談会Q&Aについて
- ③R2年度産原馬鈴しょの概算金について
- ④規程類の改正について

JAきたみらい給油所が  
公式アプリはじめました！

OFFICIAL  
APP  
START

ダウンロードしたら、  
プロフィールを入力しよう！

プロフィールを入力し、位置情報と  
プッシュ通知を「ON」にすると、あなたに  
ぴったりのお得な情報が届きます。

JAきたみらい給油所の  
アプリダウンロードはこちら



App Store  
からダウンロード

Google Play  
で検索

JAきたみらい

※iPhone、AndroidでこちらのQRコードよりダウンロードができます。



## お得な！車検割引き！

期間：令和3年1月31日までのご予約で！

JAで購入した  
軽トラなら最大  
14,000円割引き

### ①車検利用特典

JA車検を利用頂いた方に、  
もれなく燃料給油券を進呈

当JA給油所  
で使える

1,000円分進呈

イメージ

きたみらい給油所  
燃料給油券  
1,000円分

### ②早期予約割引

入庫予定日の2ヶ月以上前に  
ご予約を頂くと

車検  
料金

1,000円割引(税込)

### ③JA共済セット割引

当JAの自賠責共済と自動車共  
済をセット加入されてるお車は

車検  
料金

2,000円割引(税込)

### ④新規利用割引

JA車検を初めて利用  
(新規入庫)されるお車は

車検  
料金

3,000円割引(税込)

### ⑤JA購入割引

当JAから車を購入後の  
第1回目の車検を利用されると

車検  
料金

3,000円割引(税込)

### ⑥営農用軽トラ割引(正組合員限定)

当JAの組合員様の軽トラック・  
軽バン(40kg)の車検を

車検  
料金

5,000円割引(税込)



- キャンペーン対象は、軽自動車から大型車両(大型特殊含む)の車検受検車が対象となります。
- 二輪自動車(オートバイ)および大型特殊車両については「①車検利用特典のみ対象(②～⑥は対象外)」とさせていただきますので予めご了承ください。
- 詳細については、整備工場スタッフにお尋ね下さい。

お問い合わせは・・・

農機自動車グループ



JAきたみらい車輛整備工場

〒099-1436 常呂郡訓子府町大町103番地 Tel 0157-47-4820 Fax 0157-47-3411

あなたの愛車を大切に、安心して永くお乗りいただくために！

読者の声

VOICE



# おひさまサラダ COOKING

♥おいしいもの大好き!♥

## 野菜のチーズ焼き



### ◆ 材料 (2人分) ◆

シイタケ…………大2個 パルメザン  
ナス……………1本 チーズ…大さじ1  
ズッキーニ…………1/2本 オリーブ油 ……適宜  
ミニトマト…………2個 塩 ……………少々  
カマンベール 削り節 ……………適宜  
チーズ…1/4缶 しょうゆ ……………適宜

### ◆ 作り方 ◆

- ①シイタケは石突きを落とし縦に2つに切る。他の野菜は厚めの輪切りにして、塩少々を振っておく。
- ②シイタケ以外の野菜にオリーブ油を掛けパルメザンチーズを振る。シイタケにはカマンベールチーズをのせる。
- ③180度に熱したオーブンで②を6～8分焼き上げ、皿に削り節を敷きその上に盛り付ける。シイタケにしょうゆをひと垂らしして出来上がり。

### アドバイス

アルミホイルを敷いたトースターでもOK

## ツナとゴーヤーのサラダ



### ◆ 材料 (2人分) ◆

ツナ缶……………2缶  
ゴーヤー……………1/2本  
レモン……………1/4個  
トマト……………1個  
ナンプラー……………大さじ1  
シュンギク、トレビス(赤チコリ)…適宜  
塩……………適宜

### ◆ 作り方 ◆

- ①ゴーヤーは半分に切って種を取り、薄切りにして塩を振って5分ほど置き、熱湯でサッとゆで、冷水に落とし水気を切っておく。
- ②ツナ缶はざるにあげ、油を切っておく(軽く絞ったような状態)。
- ③ボウルに①と②、ナンプラーを入れ混ぜ合わせ、皿に盛る。食べやすい大きさに切ったシュンギク、トレビス、トマトを盛り付け、レモンを搾って出来上がり。

※献立を監修した人

茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン晴人)」オーナーシェフ

永井 智一(ながいともかず)

## 編集後記

- ・8月は厳しい暑さが続き30℃を超える日もたくさんありましたが、9月もまだまだ油断はできません!寒暖差も大きく、農作業も忙しいこの時期は体調管理が難しいですが、健康に収穫を終えられることを願っています。
- ・また、農作業事故も増えてくる時期ですのでご注意ください!  
農作業事故「ゼロ」運動 標語コンクールより  
「安全に 作業してこそ きたみらい  
安全に 作業するから 我がみらい」(芋毛 鈴奈)

## JAきたみらい概要

(令和2年8月18日現在)

- ・組合員数(正) 1,628人
- ・組合員数(准) 6,175人
- ・組合員戸数(正) 946戸
- ・貯金 111,456百万円
- ・貸出金 17,125百万円
- ・出資金 4,813百万円